

平成30年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	半導体イントラセンター・フォトニクスの開拓
研究代表者	藤原 康文（大阪大学・工学研究科・教授）
研究期間	平成30年度～平成34年度
<p>科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見</p>	<p>本研究は、GaN 半導体に希土類元素 Eu を添加し赤色発光デバイスを実現するという応募者等による先導的な技術を発展させ、①光共振器・フォトン場による発光制御によって100倍の発光強度増大を実現するとともに、②添加希土類元素として新たに Tm や Er を検討することで、青色及び緑色発光デバイスを実現し、フルカラー化を目指すものである。</p> <p>また、本研究では、イントラセンター遷移に由来する狭帯域性、波長安定性の特徴を生かした応用展開と分野開拓が計画されており、世界をリードする高い研究成果が期待できる。</p>